

地域福祉推進委員会 第8号 2022.3 発行

ほっとネットしょうぶ通信

発行：ほっとネットしょうぶ

問合せ：多摩市社会福祉協議会まちづくり推進担当

関戸 4-72 ヴィータコミュニーネ7階 ☎042-373-5616 📠042-373-6629

ほっとネットしょうぶとは、唐木田、中沢、山王下、鶴牧1・2・6丁目、落合1丁目の地域の皆さんと地域で活動する団体や関係機関などが集まり、地域の課題について検討しています。近所で集まれる通いの場づくりや災害時のささえあいなど、安全安心のまちづくりをめざしている委員会です。

大妻女子大学連携 ・ 防災講座

住んでいる地域のハザードマップを見てみよう

大妻女子大学 人間関係学部 准教授 堀 洋元先生からハザードマップや食料の備蓄などについて講演をいただきました。その後、学生と防災について気がかりなこと等についてグループワークを行いました。



先生からの内容

- ハザードマップから住まい近くの「危険」「安全」を知ることができる。また、他の地域と比較するとイメージがしやすい。
- 災害時の食料の備蓄には、日ごろ食べている食品を、備え・食べ・買い足す方法がありローリングストックと言う。

グループワークで出たみなさんからの声

●自宅近くの避難場所を1か所ではなく何か所か知っているとよい。

●災害対応型自動販売機の事を知らなかったなので、自分の地域でもどこにあるのか知っておくとよい。



●災害時にも、バランスの整った食品が食べられるように考え備蓄をしておくとういことがわかった。

●大妻学生が唐木田の地域を知らないなので、地域の方と一緒に唐木田を歩き、分かりやすく災害時に避難できるスポットや危険な場所が分かるマップを作れるとういと思った。

令和3年度のほっとネットしょうぶ（地域福祉推進委員会）は新型コロナウイルス感染の影響のため、4回のみで開催になりました。

<令和4年度のほっとネットしょうぶ開催予定>

地域の情報交換、地域での顔見知りの関係を作る機会に、役員の方だけではなくどなたでもご参加いただけます。ご興味のあるは、事務局（042-373-5616）迄ご連絡をください。

日時：4月23日・6月25日・8月20日・10月22日・12月24日・2月25日

いずれも土曜日 午前10時～

場所：からきだ菖蒲館

※新型コロナウイルス感染等の状況によっては中止する場合があります。

身近な地域でのつながり 地域資源を知ろう

① 社会医療法人河北医療財団 多摩営業部

ゆいま〜る中沢（コミュニティネット）敷地内 河北医療財団多摩事業部地域包括ケア部部長 補佐 種市礼子氏、認知症対応型共同生活介護サービス担当 科長 石川幸治氏、グループホーム天の川施設長 藤川道志氏の3人にお話しをいただきました。



病院、クリニック、介護老人保健施設、小規模多機能型居宅介護（ほたる）、グループホーム（天の川）、訪問看護ステーション、ケアプランセンター等があり、あいセイフティネットとして、医療・介護・福祉の地域のネットワーク体制を作っている。それぞれの事業所の利用対象や方法等詳しくお話いただきました。

介護等で困った時は、相談をしてください。

参加者の感想

●自分の住んでいる地域に高齢者施設があり、いろいろな事業があることを知り安心感が持てた。

●将来、親のことを考えるときに情報を知っていることは大事だと思った。

●地域住民でも知らないことが多かった。



② 社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター

事務部 部長 森久保真由美氏にDVDをみながらお話しをいただきました。

- ・昭和36年開設され、60年になる重症心身障害児施設で入所者は233名。入所施設でもあり、病院でもある島田療育センターは、在宅の方への支援（医療やデイサービス）なども行っている。
- ・重症心身障害児の専門の施設で、入所者の療育や生活の工夫をしている。
- ・最近の傾向としては、外来に来る方は発達障害の方が多い。
- ・地域に開かれたセンターをめざしている。
読み聞かせや園芸などボランティア募集!



ボランティア募集については・・・

島田療育センター（☎042-374-2071）

多摩ボランティア・市民活動支援センター

（☎042-373-6611）まで

参加者の感想



●外観は知っているが入った事がないので、障がいの方との接し方なども教えてもらいたい。

●地域と島田ということでボランティアができるとういと思った。

●コロナ感染症が落ち着いたら、見学に行きたい。